

アップダウンの連続! 第63回 一日八里に56名参加!



ペースメーカーは、館長と子ども達



下小松古墳群を通過



約半分! まだまだ元気♪



こんな山道あるなんて! (地蔵峠)

4月30日(土)、白つじ公園を早朝5時に出発し、花作から九野本方面へ歩を進めました。出だしは、前夜に降った雪が車や路肩に積もっている状態でした。その後、時庭の菅原白龍記念碑前(5.2km)で集合写真を撮影しました。吉野健太郎実行委員長から、次のようなお話を聞きました。「時庭は、明治時代に画家として活躍した菅原白龍の生誕の地です。当時、長井から江戸までの交通手段はもちろん徒歩でした。菅原白龍の日記を読み解いてみると、移動距離を日数で割ると平均して1日に八里は歩いていましたことがわかりました。当時の人の苦労を味わってみようと思いましたが、『一日八里』です。」一日八里は、32年目に突入ができました。

1km)で朝食を摂り、眺山に向かいました。展望台からは、飯豊、長井、白鷹方面を眺めることができました。中盤は、下小松から今泉駅(20.7km)を経由し、八ヶ森から松川橋(下伊佐沢)に向かい2つ目の山を越えました。逆川に逆らいながら歩を進め、昼食会場の伊佐沢コミセン(27.7km)を目指しました。炎天下と2つの峠越えの影響により、予定より約1時間遅れての到着となりました。昼食後のラストスパートは、二重坂南の山中にある旧道、地蔵峠を越え、さくら大橋、最上川堤防を経由し、全員無事に白つじ公園(32km)に到着しました。近年は、雨天の中での開催が続いていたこともあり、春の陽気を感じながら清々しく歩いている表情が印象的な開催となりました。次回の秋の陣は、10月15日(土)

※()はスタート地点からの距離



初出店で大繁盛!



今晚のおかずに♪



子どもに人気♪露店笑組合!



対面販売がウリのALL 致芳市



ALL 致芳市にサウナが!



駐車場では保護猫の譲渡会も。

ALL致芳市 3年ぶりの5月開催!

〜致芳の逸品求め、大賑わい!〜

ここ2年は、新型コロナウイルス感染予防対策として、11月の文化祭に限定して開催していましたが、今年度は、感染状況を考慮し3年ぶりの5月開催に踏み切りました。平成30年度のコミセン化をきっかけに始まったALL致芳市も5年目を迎え、回を重ねるごとに人気が高まり、定着に手ごたえを感じています。今回は、17店舗が軒を連ねました。中には、当日の飛び入りの出店者もあり、朝の新鮮な野菜なども並びました。5月下旬の開催は、なかなか畑の物が収穫できないため、出店できない課題も見えてきました。ゴールデンウィーク明け頃の開催だと「山の幸」が並ぶことが予想できます。課題を1つ1つクリアしながら積極的に開催して参りたいと思います。次回の開催は、10月9日(日)にスポーツイベントとのタイアップで開催したいと考えておりますので、出店の準備を宜しくお願いたします。